

令和三年度 漁業共済優績表彰

「令和三年度 漁業共済優績表彰者」が決定しました。

漁業共済優績表彰は、永年にわたり共済事故なく高度利用いただいている個人（契約漁業者）の中から、特に功績のあった方々を表彰するもので、今年度は全国から「水産庁長官賞」で十六名、「漁済連会長賞」で八十一名の方々が受賞されました。

北海道からは、漁済連会長賞を十名が受賞されています。

表彰を受けられた皆様に、心よりお祝いを申し上げますと共に、今後の大漁と益々のご活躍をお祈り致します。

《優績表彰者》

◎漁済連会長賞

内藤 良孝 外6名
（稚内 さけ大型定置漁業）
三鹿 日出夫
（福島吉岡 こんぶ養殖業）
竹原 寿
（南かやべ こんぶ養殖業）
山本 善正
（南かやべ こんぶ養殖業）
相川 修一
（南かやべ こんぶ養殖業）
小坂 明治
（南かやべ こんぶ養殖業）
佐藤 福夫
（南かやべ こんぶ養殖業）
加藤 誠
（南かやべ こんぶ養殖業）
阿部 孝弘
（南かやべ こんぶ養殖業）
鎌田 英二
（南かやべ こんぶ養殖業）

順不同 敬称省略

漁済連会長賞 受賞者の皆様



加藤 誠 様



佐藤 福夫 様



内藤 良孝 外6名
代表 内藤 良孝 様



鎌田 英二 様



安部 孝弘 様

北海道推進協議会 積立ぶらす 191 億円を加入目標に 積立ぶらす 84%に設定

「ぎょさいと積立ぶらす」の普遍的な加入実現のため道庁及び在札系統団体の漁連・信漁連・基金協会道支所・共水連道事務所・共済組合で構成する「ぎょさい・積立ぶらす」北海道推進協議会の令和三年度第一回会議が七月三十日、札幌市第二水産ビル五階の共水連会議室で開催されました。竹内道水産林務部水産経営課長を新座長に選出し、令和二年度の重点推進項目の運動結果を報告、地区別漁種別の「マーケットとぎょさい・積立ぶらすの利用率」を踏まえ、令和三年度は補償額でぎょさい（漁獲＋特定養殖）一千七百九十億円、積立ぶらす百九十一億円、定置漁具で百九億円を目標に推進活動を展開すること等を協議しました。

議事では、令和二年度の運動成果等を説明し、漁業収入安定対策事業（ぎょさい掛金追加補助＋積立ぶらす）を活用し加入推進を行った結果、複数の漁協・漁種で新規加入が実現し、令和二年度のマーケットに対する利用率は、ぎょさい（漁獲＋特定養殖）八十六％、積立ぶらす八十四％となりましたが、利用率の低い漁種がいまだに存在し、漁協間の利用率の差も解消されておらず、定置漁具についても純掛金率の引

下げがあったものの利用率が低いままであることから、二十トン未満漁船漁業等利用率の低い漁種の加入拡大、ほたて貝養殖業の積立ぶらすを含めた利用率の向上、定置漁具の利用率の向上が求められていることが報告されました。



▲座長の竹内水産経営課長

令和三年度の推進方策

令和二年度から始まった、ぎょさい普及推進全国運動「令和の備えも ぎょさいとぶらす」の取組みに呼応し、「ぎょさい・積立ぶらす」北海道推進協議会と連携を図りながら、未加入となっている主要漁業・養殖業の解消や漁船漁業等の加入率向上を目指すと共に、定置漁具の掛金率引下げをPRし加入拡大を図り、「ぎょさい」と「積立ぶらす」の一層の浸透・定着を目指すこととしました。

本年度の共済組合の事業計画における重点推進項目は、①未加入地域における主要漁業・養殖業の加入推進、②継続契約（積立ぶらすとのセット加入）における補償内容の充実、③漁業施設共済（定置漁具）の加入拡大の三点であり、制度・事業への一層の理解を得るための方策や、推進上の具体的な課題等について協議を行いました。又、新型コロナウイルスに係る各系統団体の対応について報告があり、情報の共有を図る事が出来ました。





令和3年度第1回「ぎょさい・積立ぷらす」

令和3年度はぎょさい 1,790 億円、 利用率目標 ギョサイ 89%、

令和2年度 漁種別マーケットとぎょさい・積立ぷらす利用率

(金額単位：千円)

漁業種類	① R02 マーケット	② R02 限度実績	③R02 利用率 (②/①)	④ R02積立 マーケット	⑤ R02積立 漁業者+国	⑥R02 利用率 (⑤/④)
こんぶをとる	10,409,240	8,477,363	81.4%	1,733,320	1,281,080	73.9%
わかめをとる	12,980	0	0.0%	1,880	0	0.0%
1号漁業 計	10,422,220	8,477,363	81.3%	1,735,200	1,281,080	73.8%
小型合併	32,563,060	19,363,262	59.5%	2,701,840	1,446,560	53.5%
一般まき網	66,540	0	0.0%	5,840	0	0.0%
さんま棒受網	8,626,970	8,626,967	100.0%	495,480	494,840	99.9%
一般底びき網	13,581,790	12,820,598	94.4%	754,320	711,600	94.3%
えび桁網	481,410	481,406	100.0%	26,600	26,600	100.0%
ほたて貝桁網	46,962,280	46,756,941	99.6%	4,131,960	4,120,680	99.7%
すけとうだら刺し網	2,801,620	2,357,182	84.1%	349,600	275,080	78.7%
一般刺し網	2,403,980	2,005,484	83.4%	514,720	429,000	83.3%
すけとうだらはえ縄	109,500	62,692	57.3%	13,600	6,880	50.6%
いか釣り	2,760,120	2,669,539	96.7%	242,920	222,960	91.8%
えび籠（一般釣り）	2,072,570	1,841,968	88.9%	258,720	228,200	88.2%
さけます流し網	165,890	0	0.0%	20,640	0	0.0%
かに籠	3,897,700	2,730,260	70.0%	484,600	338,960	69.9%
その他	2,217,020	1,101,370	49.7%	259,600	118,320	45.6%
漁船漁業 計	118,710,450	100,817,669	84.9%	10,260,440	8,419,680	82.1%
さけ大型定置（春）	1,050,030	1,050,032	100.0%	174,560	173,800	99.6%
さけ大型定置（秋）	36,407,340	36,206,931	99.4%	6,066,360	6,008,480	99.0%
一般大型定置	2,645,070	2,645,073	100.0%	440,560	440,520	100.0%
小型定置	4,318,400	2,783,213	64.5%	718,600	459,440	63.9%
定置漁業 計	44,420,840	42,685,249	96.1%	7,400,080	7,082,240	95.7%
2号漁業 計	163,131,290	143,502,918	88.0%	17,660,520	15,501,920	87.8%
漁獲共済 計	173,553,510	151,980,281	87.6%	19,395,720	16,783,000	86.5%
わかめ	54,250	0	0.0%	6,720	0	0.0%
こんぶ	6,367,850	6,319,559	99.2%	795,440	680,720	85.6%
ほたて貝等	25,997,550	20,211,807	77.7%	3,248,640	2,281,720	70.2%
かき	1,182,160	86,941	7.4%	147,600	0	0.0%
うに	346,830	247,050	71.2%	43,240	29,560	68.4%
特定養殖 計	33,948,640	26,865,357	79.1%	4,241,640	2,992,000	70.5%
全道 合計	207,502,150	178,845,638	86.2%	23,637,360	19,775,000	83.7%

※R02マーケット 集計期間：02.04～03.03（万円未満四捨五入）
 ※R02限度実績 集計期間：02.04～03.03（千円未満四捨五入）
 ※R02積立（漁業者+国）実績は02.04～03.03（漁業者は通常の最大積立額）

令和三年度秋さけ定置の推進 秋さけ定置漁業の経営安定に向けて

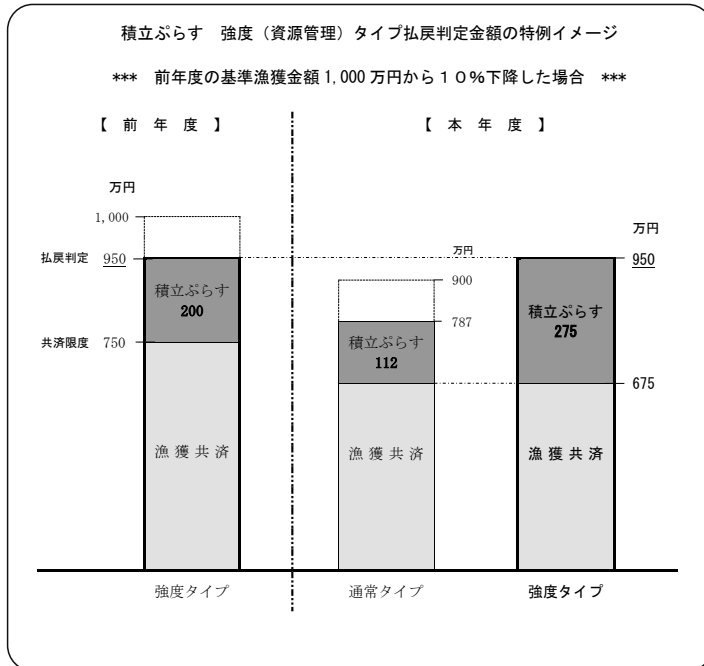
例年、共済組合も出席をさせて頂いている、北海道定置漁業協会主催「現地対話集会」については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により昨年に続き開催中止となりましたが、協会から会員宛の資料配布により、昨年度のぎょさい・積立ぶらすの加入状況、本年度の取扱い等について報告しております。

最後に、近年、自然災害が多発していることから、漁獲共済・積立ぶらすと併せ、漁業施設共済の加入についてもご検討いただくと宜しくお願い申し上げます。

令和2年度の加入率（免許統数ベース）は漁獲共済で八十九%、積立ぶらすで八十七%と高い水準を維持しており、共済金と積立ぶらすの支払合計額は百五十七億八千六百万円となりました。

本年度の取扱いについて、太平洋クロマグロ漁獲量削減について道の認める強度資源管理に取り組み、漁獲・放流実績があつた場合には、積立ぶらすの払戻判定金額が前年度契約を下回らないよう措置される特例措置が継続実施されます。

また、新型コロナウイルス



令和2年度 秋さけ定置 漁業権免許と漁業共済・積立ぶらす 地区別加入率

北海道漁業共済組合

地区	秋さけ関係免許統数		漁獲共済					積立ぶらす		漁業施設共済 (定置漁具)	
	第14次 免許統数	令和2年 操業統数	令和2年加入統数			未加入統数	加入率	令和2年 加入統数	加入率	令和2年 加入統数	加入率
			秋さけ定置	大型定置	計						
小樽	213	206	128	6	134	72	65 %	126	61 %	24	12 %
桧山	29	27	25	-	25	2	93 %	25	93 %	2	7 %
函館	192	173	127	33	160	13	92 %	150	87 %	0	0 %
室蘭	40	40	40	-	40	0	100 %	40	100 %	9	23 %
日高	46	46	46	-	46	0	100 %	46	100 %	7	15 %
釧路	68	57	57	-	57	0	100 %	57	100 %	31	54 %
根室	161	158	158	-	158	0	100 %	158	100 %	20	13 %
北見	92	92	82	-	82	10	89 %	82	89 %	49	53 %
稚内	50	48	48	-	48	0	100 %	48	100 %	1	2 %
留萌	16	16	16	-	16	0	100 %	16	100 %	2	13 %
合計	907	863	727	39	766	97	89 %	748	87 %	145	17 %
前年度実績		866	729	41	770	96	89 %	749	86 %	147	17 %
前年度対比		△ 3	△ 2	△ 2	△ 4	1	0 %	△ 1	1 %	△ 2	0 %